

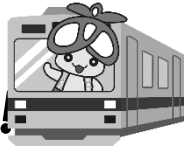
# 青木村子どもはつらつネットワーク通信

令和3年度 第189号 8月1日  
青木村子どもはつらつネットワーク事務局発行

五島慶太未来創造館では、小学生・中学生向けに冊子「五島慶太のひみつ」を製作しました。その紹介と、6月19日（土）に行われた子供自転車上小地区大会の様子をお伝えします。



## 小中学生向け冊子 「五島慶太のひみつ」ができました！



五島慶太未来創造館では、村の小学生・中学生のみなさんに、ふるさとの先人・五島慶太について広く知ってもらうための冊子「五島慶太のひみつ」を製作しました。

東急株式会社のみなさんと一緒に作ったこの冊子では、五島慶太の生涯や仕事を、イラストや写真を交えてわかりやすく紹介します。



少し難しいところもあるかもしれませんが、ウサねえ（15才）とクマ太郎（9才）がナビゲーターをしてくれるから大丈夫！



今回は「五島慶太のひみつ」のみどころを、読者のみなさんにご案内します。

### 五島慶太は何をした人？

青木村出身の五島慶太は、東京で鉄道や不動産事業を経営する東急グループの礎を築いた実業家です。

世界を代表する大都市・東京渋谷が発展したのも、慶太の仕事があったからなのです。

交通の便が良く住みやすい街を作る、駅に直結したアクセスの良い百貨店を作る、町を面白くするために文化施設を作る・・・等「人々の便利や幸せのために」慶太



が行った数々の仕事を、イラストや写真とともに伝えます。

## 青木村出身の慶太は、どんな風に成長して大都会を作る実業家になったんだろう？

五島慶太は明治 15 年（1882）、殿戸村（現青木村殿戸区）に生まれました。

まだ電車で車もインターネットもない時代、信州の村から見る東京は外国のような「別世界」でした。そうした時代の中、山奥の小さな村で生まれた慶太は、何を考え、どのようにして、大都会東京のまちづくりを行う実業家になったのでしょうか。少年時代・青年時代の村でのくらしから始まる、慶太の 77 年の人生を振り返ります。

## こんなすごいことをした五島慶太は、きっと成功の連続だったんだろうな…？

実業家として活躍した五島慶太ですが、その人生は決して順風満帆ではありませんでした。役員を引き受けた会社は社員の給料すら払えないほどの経営難、そんな時期に愛妻が 4 人の子どもを残して逝去、やっこのことで敷設した線路は完成直後に関東大震災によって崩壊…など苦難の連続でした。こうしたピンチを慶太はどう乗り越えてきたのでしょうか。その強さの「ひみつ」に迫ります。

## 大きな世界にはばたいた五島慶太は、どんな考えや気持ちをもっていたんだろう？

事業を進めるため時に大胆に企業の統合を行った慶太は、「強盗慶太」と呼ばれ批判されることもありました。しかし、この仕事の裏には「鉄道会社が変わるたびに乗客が切符を買い替え、乗換えを行うのは不便だ。会社が同じになればこうした手間がなくなる。乗る人が便利になるサービスを提供したい」という慶



太の信念がありました。「五島慶太のひみつ」では、慶太の数々の仕事の裏側にどんな考えや気持ちがあったのか、その「ひみつ」を探っていきます。

**鉄道を必要とする地元の皆さんのために！**

国の役人として鉄道の仕事をしていた慶太は、ふるさとの鉄道事業も支援しました。

上田温泉電軌  
**青木線** 大正時代、上田・青木地域の人々にとって、地元を走る鉄道の開通は大きな夢でした。

私がよく乗るあの電車にも、慶太が関わっていたなんてびっくり！

でも技術がないなあ…

東京から知り合いの技術者を呼んできました。鉄道の計画を進めましょう

僕たちの地域にも鉄道をつくらう！

鉄道設置に協力

慶太の協力もあって、上田温泉電軌という鉄道会社ができ、青木村と上田市を結ぶ青木線が大正10(1921)年に開業しました。青木線は17年後に廃線になりましたが、この時あわせてつくられた別所線は、今でも元気に活躍中です。



大正時代の青木駅 大正時代につくられた千曲川にかかる鉄橋 鉄橋は今も別所線で利用されています

### 「五島慶太のひみつ」の発行にあたって

五島慶太未来創造館では、この冊子を読んだ小中学生のみなさんに、何度も困難を乗り越えた慶太の強さや、人のため・社会のために仕事を行った気持ちなどを知ってもらいたいと考えています。また、こうした慶太の思いや生き様が、みなさんが自分の未来を考えるとときのヒントになれば嬉しく感じます。

「五島慶太のひみつ」は、青木中学校2・3年生のみなさん、青木小学校6年生のみなさんに、学校の授業の資料として配布します。

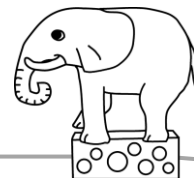
また五島慶太未来創造館でもお配りしています（資料代として1冊50円を頂戴しております）。

小中学生のみなさんも、大人のみなさんも、ぜひ気軽に読んでみてください！



**お知らせ**

7/30～9/30 まで青木村で発掘されたナウマンゾウの化石をめぐる企画展「発見！青木村にナウマンゾウ!?」を開催中！会場では実物大のナウマンゾウがみんなを待っているよ。あそびにきてね！





## 自転車クラブ上小大会

昨年はコロナウイルス感染拡大防止のため、例年行われている交通安全子供自転車上小大会は中止になり、記録会という形で発表しました。今年は、6月19日（土）に青木小学校の体育館で、6年生3名、5年生1名、4年生2名が出場し、日頃の練習の成果を披露しました。



**編 集 後 記** 「五島慶太のひみつ」には、青木村で過ごした少年時代、鉄道会社の経営、学校の設立の他に芸術や文化を愛する一面も書かれています。よい機会ですので、ご家族で一度足を運んでみてはいかがでしょうか。自転車クラブの県大会は、新型コロナウイルス感染予防対策のため、残念ながら中止になりました。来年は、ぜひ開催されることを願っています。

